

日の出町立大久野小学校

日の出町立平井小学校

日の出町立本宿小学校

日の出町立大久野中学校

日の出町立平井中学校

和4年度第1回総合教育会議資料

資料7

令和4年11月24日
日の出町教育委員会指導室

共に**学び**、**支え合い**、
みんなで創る日の出町の教育

日の出町の地域学校協働活動



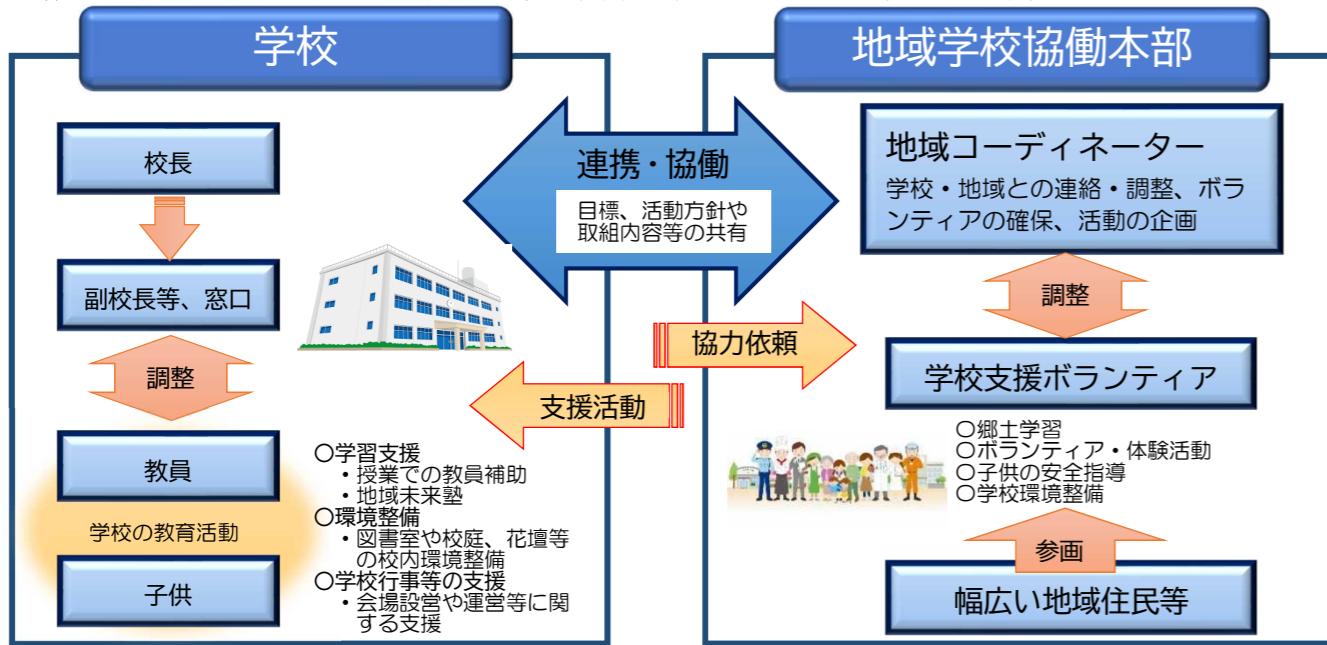
日の出町教育委員会指導室

地域学校協働活動

幅広い地域住民等の参加を得るための仕組み

緩やかなネットワークとしての「地域学校協働本部」

学校単位に設置され、地域の実情に応じて「〇〇学校支援本部」「〇〇学校応援団」など、様々に呼称されております。具体的には、地域コーディネーターを要とした機能や学校支援ボランティアの組織を指します。



平成29年3月に社会教育法の改正により、「地域学校協働活動」が法律に位置付けられました。

日の出町では、これまでに、幅広い地域住民等の参加を得ながら「学校を核とした地域づくり」を目指し、学校支援ボランティアにより学校支援活動を契機として、現在の地域学校協働活動に至り、学校と地域が共に学び共に支え合いながら共に質の高い学校づくりを進め、学校ごとに多様な取組が行われてきてています。

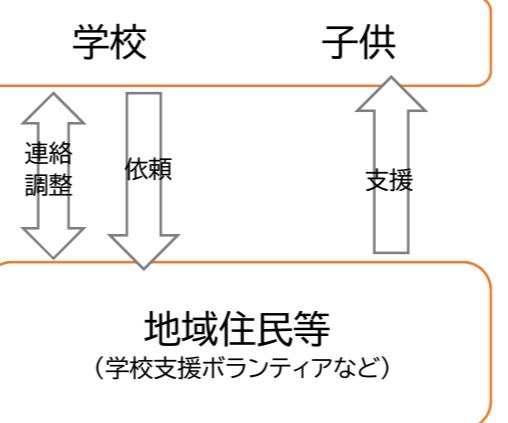
地域コーディネーター

学校と地域の橋渡し役であり地域学校協働活動の要

「地域コーディネーター」が学校と地域の橋渡し役を担います

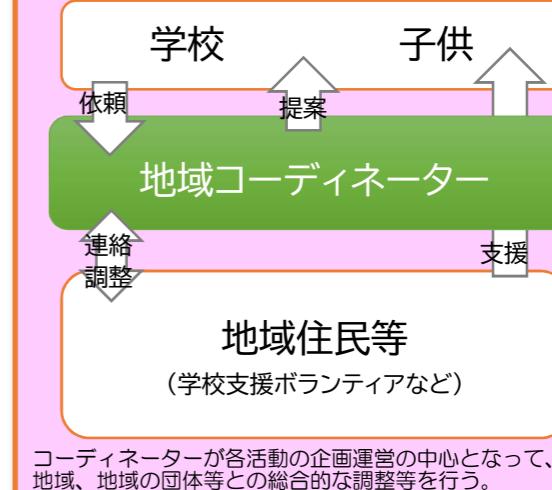
現在、学校を多くの地域住民等がボランティアとして訪れるようになりました。地域コーディネーターは、学校と地域の橋渡し役として、学校が必要とする地域人材を探し、効果的に導入する役割を担っています。

従来の「学校」「地域」の関係



教員や各ボランティアそれぞれが、各活動の企画や運営を行い、その都度、学校や地域、地域の団体等と調整などを行つ。

コーディネーター配置後の「学校」「地域」の関係

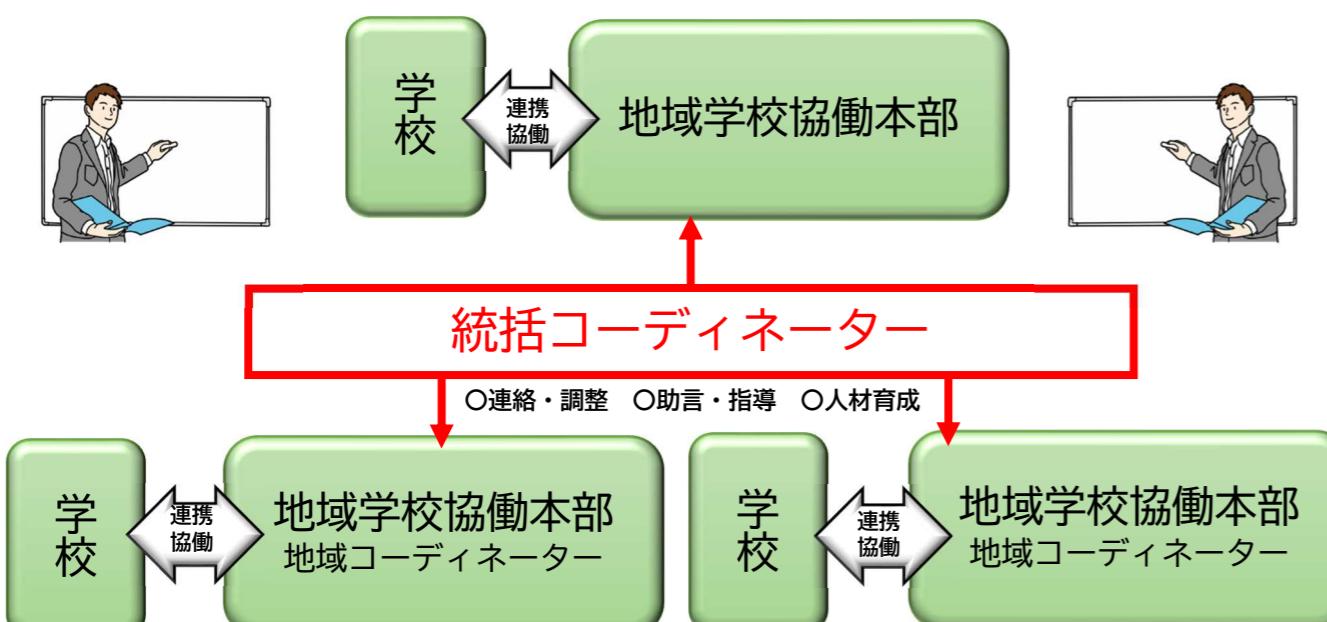


コーディネーターが各活動の企画運営の中心となって、学校や地域、地域の団体等との総合的な調整等を行う。

統括コーディネーター 地域学校協働活動のさらなる推進役

統括コーディネーターの役割

○地域コーディネーターへの地域住民等のネットワークづくりへの支援
○地域社会資源の新たな掘り起こしと、学校における多様な教育活動の創出



地域未来塾

地域人材の活用で学習支援を形に

地域未来塾は

学習支援が必要な児童・生徒を対象に、「学習習慣の確立」「基礎学力の定着」を目指し、大学生や教員OB、NPOなど、地域住民の協力により学習支援を行う。

